

2023年10月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 白江 浩
 編集 佐藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomama.or.jp/>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

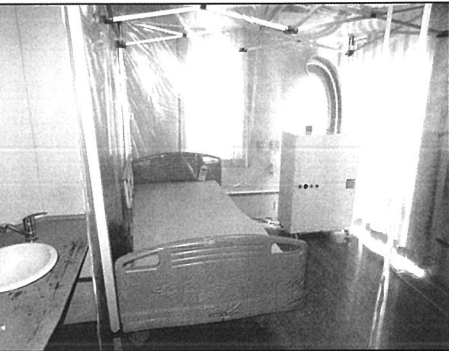
法人感染対策委員会〜コロナ感染者への対応〜

毎月一回「法人感染対策委員会」を開催し、各事業所の責任者が出席し感染状況の共有、今後の感染対策について話し合いを行っています。

9月中旬、太白ありのまま舎にて入居者、スタッフのコロナ感染が発生しました。最終の感染から同じユニットで一気に拡大し、二日後にBCP(業務継続計画)体制に移行しました。事前に準備していたマニュアルに沿って陽性者はゾーニング(居室移動、対応するスタッフは感染症対応の防護具を着用等)を実施し、これ以上の拡大を防ぐことと、陽性の入居者の重症化を防ぐことを方針として確認しました。また、陽性の入居者の状態観察をこまめに行い、少しの異変にも対応できるように連携を確認しました。幸いにも入居者の方で重症になる方はなく、発熱は全員あつたものの比較的軽症の方がほとんどでした。またスタッフにおいては早期発見のため、二日に一回の抗原検査を徹底しました。外部利用、面会の制限も強化しました。

幸い他のユニットの感染拡大もなく、初期に発症した方はほぼ療養期間内に回復、症状消失し、五日間経過した後、抗原検査で二日間マイナスを経て、自室への移動と三日間の経過観察を行いました。スタッフにおいては感染をを広げないために濃厚接触者も療養期間を設け、慎重に対応しました。スタッフの人数がかなり制限されましたが、どうか落ち着きつつあります。

今年インフルエンザの流行も続いており、基本的な感染対策(手洗い・手指消毒・うがい・マスクの着用・できるだけ人込みは避けるなど)をしつかり続け、意識を緩めず、対応し



ゾーニングエリアの陰圧室

ました。スタッフの間には感染をを広げないために濃厚接触者も療養期間を設け、慎重に対応しました。スタッフの人数がかなり制限されましたが、どうか落ち着きつつあります。

薫る風

太白ありのまま舎で新型コロナウイルスに入居者九名、スタッフ十一名が罹患しクラスターとなった。九月八日にスタッフ一名が発熱等の症状が出て、抗原検査陽性、受診の上療養に入った。以後三日間のうちに、入居者・スタッフが相次いで発症し、検査の結果陽性となった。すぐにゾーニング体制をとったが、併せて五人を超えた時点で、BCP体制(業務継続計画)への移行を検討し、十人になった時点でBCPに移行した。その間約二日だった。最初入居者で発症した方とは別のユニット十人中七名が罹患し、他のユニットの方一名(ゾーニングスペースに最も近い方)も罹患した。全て個室だが同じユニットで感染が広がった形だ。今回のBCPの方針として、①重症化させない②これ以上の感染拡大を防ぐこと③二週間のうちに収束させることの三点とした。①については入居者全て基礎疾患のある方々で、多職種連携(介護・医療・栄養等)でこまめな状態観察と変化への即応体制(投薬・入院等)を確認した。幸い、一部で対処療法的処方であったが、重症化された方はなかった。②については、入居者・スタッフのこまめな抗原検査実施による早期発見と感染対策の徹底をお願いした。その後は拡大せず収束に到った。③は、その間集中して面会を含む外部の方の入館を止め、会議等感染拡大等につながる可能性のある行為は中止させて頂いた。症状はほぼ療養期間内に収まったが、入居者の中で検査結果が陰性にならず、目標を一日延長してBCP体制を継続し九月二十六日をもってBCP体制を解除し通常の状態に戻れた。重症化される方もなく収束したことは、入居者の理解と協力、スタッフの努力、ご家族等外部の方のご理解とご協力のおかげで、本当に有難く心から感謝申し上げます。(白江浩)

2023年度 第3回理事会

令和5年9月13日(水)に仙台市シルバーセンターにおいて理事会を開催いたしました。コロナウイルスとインフルエンザの流行等を踏まえ対面とWEBでのハイブリット開催で行いました。

冒頭に白江浩理事長より、病氣療養中であつた菊地尊彦理事が8月16日に永眠された旨の報告があり出席者全員で黙祷を捧げました。白江浩理事長が少し前にお話をした際に以前から治療をされていたこと、急激に悪化されたこと、皆様に感謝の気持ちをお伝えしてほしい旨をことづかりました。また本当に残念な思いを話されていま

いた。阿部紀子評議員の再任と新たな委員として杉山裕信氏のご了承を賜りました。

また難病ホスピスケア太白ありのまま舎運営規程(亘理ありのまま舎運営規程)などの規程改正の議案が5件、太白ありのまま舎における太陽光パネル・蓄電設備の増設(更新)についての議案、8月に実施された仙台市による社会福祉法人一般監査と太白ありのまま舎の施設一般監査の報告対応に関する事など、併せて10の議案と3つの報告事項を審議賜り、皆様からの忌憚のないご意見を頂戴しつつ全てご了承いただきました。(嶺岸智)

今回の理事会の主な議案としては、第1号議案の久保田篤評議員の退任に伴う、後任の評議員候補者の推薦については、久保田篤様と同じく東北電力様からのご推薦の井上裕貴様のご審議を賜り、評議員選任・解任委員会へ推薦することをご了承いただきました。

第2号議案として、10月22

日にて任期を迎える改善事項解決制度の第三者委員の選任について、2名の委員候補者の審議を

【改善事項解決制度 第三者委員】

当施設における改善事項(生活環境を改善するための提案・苦情相談等含む)の受付窓口として外部の方に依頼している第三者委員の方です。

令和5年10月23日(金)令和7年10月22日の任期で、ご就任いただきます。

○阿部紀子氏

大谷地町内会副会長
大谷地親和会福祉委員
ありのまま舎評議員

○杉山裕信氏

元NPO法人副代表
(元条例の会代表)
よろしくお願い致します。

避難訓練を行いました!

法人の防災規定に則り、入居者が生活されている3事業所では年2回避難訓練を行っています。今回9月に避難訓練を実施しました。

【太白ありのまま舎】

9月5日(火)、夜間に2階脱衣室乾燥機から出荷した想定で行いました。手順としては、通報、初期消火、避難誘導、通報の訓練を実施しました。訓練を重ねていることもあり、お互いに声をかけあつて確認していた様子があり良かったです。入居者の方も落ち着いて行動できていました。(事務局 森)



防火扉を開けて避難

はベッドに横になった状態から訓練を開始しました。

7名の入居者のうち2名の方がスタッフの介助が必要な方です。その方の状態を把握し、どんな介助がどれくらい必要かというのを毎回分析し、避難の優先順位を確認することが重要になります。そのために事前入居者おひとりおひとりと前回の变化や避難経路の確認をさせていただきました。「夜間であれば周りが暗くもつと避難が大変になる。」「雨であれば足元が濡れてひとりで避難する方は注意が必要。」など状況によって避難の判断が必要になることを感じました。生命を守るためのひとりとひとりの状態に合わせた避難誘導をしっかり検証していきたいと思えます。(佐藤環)



居室から外へ避難

※亘理ありのまま舎は10月26日(木)に訓練を行います。

【自立ホーム】
9月22日(金)夜間を想定した避難訓練を実施しました。夜間想定のため入居者の方に

在宅介護を応援します!!

ケーアイ調剤薬局

〒982-0031 仙台市太白区泉崎1丁目34-16
Tel・Fax 022-743-3161

【ホームケア仙台ありのまま舎
リビングセンター】

8月下旬から全国的にコロナ感染者、インフルエンザ患者数が増加し、特に季節外れのインフルエンザの流行に入居者の方も敏感に感じ取っておられました。「ワクチン接種はいつ頃がいいのかな。」「あまり早く打つても寒い時期に切れてしまうから心配。」などご質問があり、通院の際に主治医にご相談頂いています。また9月20日からコロナワクチンの秋の接種が始まりました。そのワクチンの予定も入居者の方と相談しながら進めています。

5月20日以降、法人の感染症対策では外出は個人の判断とさせて頂いていますが（1時間を超える外出は翌日から居室対応）、感染者が増えている中で外出の緊急性、必要性など再度検討頂き、できるだけ最低限の外出の呼びかけをさせて頂きました。通院やリハビリはご本人の体調を保つために必要ですが、買い物等では通販や宅配を利用される方、1時間以内で混んでいない開店時に合わせて買い物に行かれる方、宅急便を出すために近くのコンビニで用事だけ済ませすぐに帰って来られる方など皆さんのできる範囲で対応を考えて下さっています。

(佐藤環)

【サポートケア仙台ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

9月28日（木）に開催された太白区相談支援事業所情報交換会に出席しました。多くの障害児者相談支援事業所が集まりテーブルを一つにして意見交換する貴重な時間を頂きました。いくつかの情報共有の後、今回は事例検討の場づくりとなり、太白区内の委託相談支援事業所が事例提供とファシリテーターをしていただき、参加者は2つのグループに分かれて事例内容の理解を深めながら、支援者の困り感に寄り添って今後の支援の展開に向けた参加者それぞれの経験値や思いを含めながらアイデア出しを行いました。

各グループから出されたアイデアが発表されましたが、重なる内容もありながら、新たな気づきにつながる内容も多くとても刺激を感じさせてもらえる場面となりました。

相談支援の場面では日々多くの皆様との出会いがあり、相談事や困り感を共有させて頂いた中で一緒に考えていく役割も担っています。考えを巡らせていく中で私達はより多くの引き出しを持つことで色々なことを一緒に考えることの大切さを感じています。これからも支援者の一人として多くの皆様との出会いを大事にして参ります。

(齋藤栄樹)

茂庭台エリア

【チャイルドケア
仙台ありのまま舎保育園】

いつの間にか季節はすっかり秋模様となってきました。先月、遊びのなかで昔話に触れる機会が少ないなど、ふと感じ、お誕生日会で「おむすびころりん」を題材に出し物をしました。

しかし、いざ読み返してみると、日本の昔話は言葉遣いから場面や登場人物の設定等、現代の子どもたちには想像することも難しいのだなと改めて感じました。冒頭のおじいさんが山で木を切つて、お昼におにぎりを食べるという設定から想像がつかないのです。現代の子どもたちは祖父母が山で農業をしてい

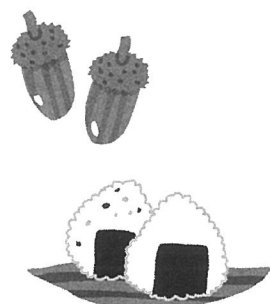
る姿だったり、そういった景色にふれる機会が少ないのです。そのため、言葉遣いや設定等わかりやすくお話をしましたがお話に入り込めない。子どもたちの表情から、そのことを痛感した出来事でした。古き良き日本の景色や物にふれることはなかなか難しいですが、絵本や図鑑等を通して想像してみる時間をもつだけでも良い経験となりますね。秋の夜長、ご家族でゆつくりと昔話の世界へ思いを馳せてみませんか。(春日麻里)



お誕生会で「おむすびころりん」の出し物をみている様子



「おむすびころりん」に出てくる宝箱にちなんで、誕生児にプレゼント!



【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】
【栄養マネジメント】
暑かった夏も過ぎ、食欲の回復する秋がやってきました。当施設では、季節に合わせデザートバイキングを行っており、旬の食材を使用し入居者様に季節の変化を感じて頂けるよう努めております。
先日、当施設でも複数名がコロナに感染してしまいました。事前に感染者が出た場合を想定し準備をしておりましたが、実際に感染対応を行ってみると食事の配膳方法など様々な面で改善すべき点がありました。感染により、体調が悪化し普段の食事を召し上がる事ができなくなる方、嚥下機能が落ちてしまう方、様々な事態が起こりうる可能性があります。どのような状況であっても、食事・栄養面は重要であり途切れさせてはいけません。職員も少ない状況で様々なケースに柔軟に対応できるように自分自身の中にも出来るだけの選択肢を持つておく事が必要であると今回の感染対応で強く感じました。
また、柔軟に対応するという点においては普段の栄養支援も同様であり、個々の障害特性を理解し支援に活かしていきたいと思えます。(阿部里菜)

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

今回は在宅でお一人暮らしをされているOさんにインタビューしております。Oさんは大腿骨頭壊死で歩行が困難な中、自宅で生活していました。一年半前に脳梗塞で倒れ、手術やリハビリを経て昨年秋季より再び在宅生活に戻られました。

一、楽しみにしていること

ヘルパーさんが作ってくれるお料理を食べる事です。また、甘い物が好きで、アイスや和菓子を食べることも楽しみです。

二、頑張っていること

健康を意識していても病気になるってしまったので、体調を維持し、足腰が衰えないように、毎朝散歩を心掛けています。近隣であればコンビニや銀行まで松葉杖で歩いて出かけています。

三、目標について

以前は仕事をしていたので、いつか働きたいです。近隣の日中活動先の見学を進めていきたいです。また金銭管理も意識を高くしていきたいです。健康面や金銭面、日中の過ごし方など様々な目標を持っているOさんが少しずつ目標達成できるようにサポートできればと思っています。(澤田石裕子)

亘理エリア

【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎
（栄養マネジメント）】

先月より亘理ありのまま舎に入社致しました、管理栄養士の井上です。周りの方々に支えられ、日々業務を学んでおります。

私はプロ野球の大谷翔平選手と同じ年齢です。先日のWBCで彼が二刀流だということを知ると、彼が高校時代に作成した目標達成シートに感銘を受けました。技術面の向上だけでなく、物の使い方や人に対する態度など、心の内側から「なりたい自分になる」ための行動が書かれていたため、改めて私も物事を見つめなおそうと思いました。

例えば、私は事務室でお仕事をすることが多いのですが、夕方のごみ集めで担当職員が来た際に、事務職員は積極的にごみをまとめて持つていく気配りをしています。また、人とすれ違う時は挨拶をする、ミスや覚えられないことがあれば反省して改善するなど、当たり前のことを今一度、意識して勤めたいです。

思いやりや優しさ、努力は周りに連鎖していくものだと思うので、先輩方の行動をどんどん真似して吸収し、お仕事に励みたいと思います。(井上海美)

【サポートケア亘理ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

亘理町では、毎週木曜日に精神障害のある方の居場所や交流の場として「亘理町精神障害者コミュニティサロン」を開設し、当センターが運営しています。決まったプログラムはなく、利用者同士やスタッフ、ヴォランティアとの会話を楽しんだり、折り紙を折ったり、絵を描いたり、各々自由に過ごしています。絵が得意な方は、かわいらしい絵を描いて看板に貼り、利用する人の気持ちを明るくしてくれています。

利用者の中には「家族以外と話をする機会があまりない為、他者とのコミュニケーションの練習をしたい」と、サロンの利用を始めた方がいます。その方は、サロンで色々な人と話をする時間が増えたこともあり、気持ちも安定し、障害福祉サービス（就労移行支援）の利用を経て、一般の企業に就職しました。勤務開始後も、仕事が休みの日はサロンに顔を出し、近況を聞かせてくれます。他の利用者から「自分も働きたい」と相談を受け、ご自身の経験を基にアドバイスすることもあります。

これからも、利用する人が安心して過ごせるよう工夫しながら運営していきたいと思っています。(馬場美和)

【サポートケア県南ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

年度折り返し地点の9月。ご家族に協力をいただきながら成長を見守ってきたお二人について、お話をさせていただきます。

4月から支援学校に進級したAさん。児童発達支援サービスで療育を受け、晴れて小学生に。初めましてのお友達や先生に囲まれ、学校に通う日々は彼の目にとどくように映るのか、体調を崩さないだろうか、お母さんの期待と不安が入り混じる気持ちに思いを重ねながら、見守ってきました。休まずに学校に通っていると聞いて安心し、9月に会いに行つたときには身長が高くなり、暑さ負けしないほど体力がしっかりついていました。

学校を卒業し、親元を離れ自立訓練サービスを開始したBさん。初めて会った高校3年生の頃は多くを語らず、思春期なのか表現方法が見つからないのか・・・希望に沿って送り出すことをご家族や学校と確認し今春がスタート。モニタリングで会いに行く度に、挨拶や報道相、来客者への対応など着々とこなすBさん。いつのまにか頼もしくなっていました。

新たな世界に一步を踏み出したお二人の姿に、勇気を貰っていたと気づく9月。引き続き、伴走者として歩んで参ります。(板橋政江)

青田牛乳宅配センター

(事務所)

〒989-2311

宮城県亘理郡亘理町荒浜字築港通り6-19

Tel/Fax 0223-35-3115

〒989-2351

宮城県亘理郡亘理町字江下6-18

Tel/Fax 0223-34-4891



「支援頂きありがとうございます」
「ございました」(敬称略)

【書き損じはがき】

23 7/27〜9/26

(鈴木一彦)

【バザー提供】

23 9/1〜9/27

ウジエスーパー西多賀店

(太白区) 22,094円

自立ホームの入居者・スタッフを始めとします西多賀地域の方々にとりましてかけがえないお店です。いつも大きなお支えを頂き心より感謝申し上げます。

サンマリ沖野店 (若林区) 263円

9月10日で閉店とのお知らせを聞き、大変残念に思いました。これまで大変多くの皆様にご支援を頂きました。本当に有り難うございました。

サン・マルシェ東中田店 (太白区) 9,795円

9月17日で閉店されるとの事でお伺い致しました。永きに亘りまして大きなお支えを頂き心より感謝申し上げます。

(鈴木一彦)

皆様からのご支援に感謝申し上げます。

【バザー開催日のご案内】

《2023年11月》

2日(木) ヨークマルシェ大和町店 (若林区)

7日(火) ヨークベニマル山田鉤取店 (太白区)

9日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)

14日(火) ヨークベニマル南宮成店 (青葉区)

21日(火) ヤマザワ茂庭店 (太白区)

23日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)

25日(土) ありのままショップセール (仙台ありのまま舎)

28日(火) 袋原(向日葵ライブ) ポートセンター・太白区

ありのまま舎後援会 (敬称略)

全国からのたくさんのご支援
ありがとうございました。

(事務局 佐藤環)

【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ

8月分の売上の一部を寄付
頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 1,871円

ありのまま舎(自立ホーム・太

白ありのまま舎・サポートケア

県南・亘理ありのまま舎)

12,873円

【ありのまま舎後援会に
ごままして】

今年1月に後援会長の後藤東陽様のご逝去され、他の役員の方々におかれましても体調を崩される方など役員会が開催できない状況になっております。そのような中、現在はあるのみまま舎が事務局を代行し、ありのまま舎への支援活動を計画に沿って実施しております。今後、後任の人選などを踏まえ体制を整えていきたいと考えております。

ありのまま舎活動を支えて下さる会員の皆様を募っております。お問合せ、入会のご連絡などお気軽にご連絡頂けたら幸いです。

電話022(243)1300

(担当 佐藤)

【ボトルカンパ】

23 8/27〜9/26

スーパービッグ六丁の目店 (若林区) 2,269円

お店より「あるお客様がた

さんの硬貨をお寄せ頂いたの

で「このご連絡を頂きました。

こうしたお支えの中で活動が

続けられます事を大変嬉しく

思います。

PROMART今泉店 (若林区) 2,124円

お一人でたくさん硬貨をお

寄せ頂いた旨のご連絡を頂き、

改めて大きなお支えを頂けて

おります事を実感いたしてお

ります。

(川尻誠)

皆様からのご支援に感謝申し
上げます。



当舎ホームページのQR
コードです。各事業所の施
設概要、をお伝えしていま
す。また会報「自立」の場
バックナンバー、求人情報
も掲載中です。

